

平成 30 年 12 月 3 日

報道機関 各位

東北大学サイバーサイエンスセンター

災害管理用情報通信技術の国際会議を開催します
14 か国約 80 名の研究者・実践者が参加して講演と交流
International Conference on ICT for Disaster Management

【発表のポイント】

東北大学サイバーサイエンスセンターは、第 5 回災害管理用情報通信技術に関する国際会議を平成 30 年 12 月 4 日～7 日に東北大学片平さくらホールで開催します。欧州以外では初の開催となります。アジア地域各国を含む 14 か国・地域から約 80 名の研究者や災害ボランティアなどが集い、約 60 件の研究成果や実践について講演および交流します。

【概要】

本国際会議は災害管理用情報通信技術(ICT)に関する最新研究・技術・経験等を共有し、今後の課題や取組について意見交換、議論を行うことを目的としております。また、IEEE Communications Society が技術支援を行っている毎年開催の災害管理(防災、災害時サービス、災害後復旧など)用情報通信技術に特化し、2018 年で 5 回目の開催となります。

災害管理には、予防、災害発生、その後の復旧・復興の各段階が含まれます。これらの段階においては、ICT を活用することにより、効率的かつ効果的な災害管理が可能になります。日本は、自然災害の発生しやすい自然条件下に位置しているため、より効率的な災害管理システムが求められています。

また、仙台市で開催することで、ビッグデータ、IoT をはじめとした技術の交流に加えて、災害管理の重要性を世界に広め、防災・減災活動に貢献することにつながると期待しております。

会議ウェブページ <http://ict-dm2018.net/>

日程

12月4日

10:30 開会

11:00 基調講演(Guoliang Xue, Arizona State University, USA)

13:30 発表(AI)

15:30 発表(コミュニケーション)

12月5日

9:00 基調講演(Chuan-Yao Lin, Academia Sinica, Taiwan)

10:30 発表(アーキテクチャ, プラットフォーム)

13:30 ポスター発表

15:30 発表(洪水マネジメント)

18:00 バンケット

12月6日

9:00 基調講演(小林広明, 東北大学)

10:30 発表(諸問題)

13:30 ポスター発表

15:30 発表(ソーシャルメディア)

17:30 閉会

12月7日

被災地視察

会場 東北大学片平さくらホール(宮城県仙台市青葉区片平2丁目2-1-1)

主催 東北大学サイバーサイエンスセンター

共催 IEEE, IEEE Communications Society, SIG on Big Data with
Computational Intelligence

The Research Centre on Scientific and Technical Information

日本災害情報学会

東北大学大学院情報科学研究科

補助 仙台観光国際協会, 電気通信普及財団

注: 聴講参加には参加登録(一般 73,000 円)を要します。

【問い合わせ先】

東北大学サイバーサイエンスセンター

担当 曾根秀昭(教授), 菅沼拓夫(教授)

電話 022-795-6091, 022-217-5081

E-mail sone@tohoku.ac.jp